

第三セクター等経営健全化方針に基づく取組状況（令和6年度）

1 第三セクター等の概要

| | |
|-------|-------------------------------------------------|
| 法人名 | 株式会社ひがし振興公社 |
| 代表者名 | 代表取締役 井上 賢二 |
| 所在地 | 福島県白河市東釜子字狐内 47 番地 |
| 設立年月日 | 平成 6 年 9 月 1 日 |
| 資本金 | 1,100 万円 【当該地方公共団体の出資額（出資割合）1,000 万円(90.9%)】 |
| 業務内容 | きつねうち温泉健康館、東交流宿泊館、東文化センター、東図書館の施設の維持管理及び運営管理 |

2 経営健全化方針を策定した理由

株式会社ひがし振興公社（以下「公社」という。）は、平成 29 年度決算において債務超過額が 29,182 千円となっていること、また、引き続き第三セクターで事業を行うことが適切であることと判断したため、経営健全化方針を策定したものです。

3 財政的リスクの状況

（単位：千円）

| | 平成 5 年度 決算 | 令和 6 年度 決算 | 目標達成年度 (令和 15 年度) |
|-------|---------------|---------------|----------------------|
| 債務超過額 | 29,685 | 13,733 | 0 |

※令和元年度から 5 年度までを健全化計画 1 期間（5 年間）とし、年間 1,500 千円以上の経常利益を目指し、その上で第 2 期間（10 年間）を含む 15 年間で債務超過の解消を目指します。

4 主な取組状況

収支の改善の取組みとしては、きつねうち温泉の魅力である「泉質が良く、つるつるすべすべ美肌の湯であること」、「露天風呂・サウナがあること」、また、「週 3 回の日替わりメニューを提供する軽食コーナーがあること」などを、チラシやパンフレット、ホームページを通し PR したほか、お客様に満足いただけるようサービスの提供に努めてまいりました。この他にも「きつねうち温泉杯児童ソフトボール大会」や「きつねうち温泉杯グラウンドゴルフ大会」の開催、「音フェス in きつねうち温泉」や「しらかわ郷里マラソン大会」、「サンライズひがしフェスティバル」への参加協力など、市内外に向けてきつねうち温泉を PR することで集客を図ったほか、割引入浴券の販売や、仕入れの見直し等による販売費及び一般管理費の縮減も図りました。

なお、今後も引き続き、きつねうち温泉の集客に努めるとともに経営の改善に取り組み、債務超過の解消を目指します。

5 法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

| | | 令和5年度決算 | 令和6年度決算 |
|------|-------|---------|---------|
| 資産額 | | 13,338 | 14,000 |
| | 流動資産 | 7,957 | 10,279 |
| | 固定資産 | 5,381 | 3,721 |
| 負債額 | | 43,024 | 27,734 |
| | 流動負債 | 36,557 | 25,168 |
| | 固定負債 | 6,466 | 2,565 |
| 純資産額 | | △29,685 | |
| | 資本金 | 11,000 | 11,000 |
| | 利益剰余金 | △40,685 | △24,733 |

(損益計算書から)

(単位：千円)

| | 令和5年度決算 | 令和6年度決算 |
|------|---------|---------|
| 経常収益 | 187,383 | 202,188 |
| 経常費用 | 182,486 | 186,050 |
| 経常利益 | 4,897 | 16,137 |
| 法人税等 | 185 | 185 |
| 当期利益 | 5,562 | 15,952 |